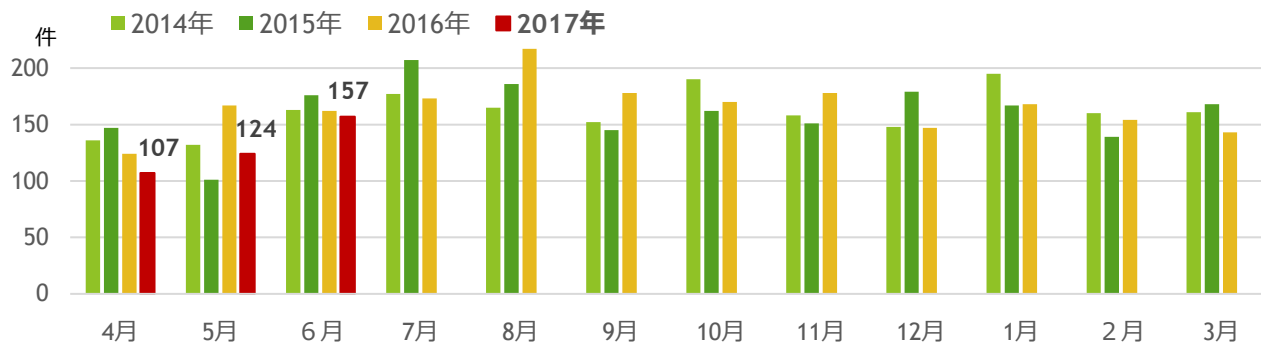


家電製品PLセンター インフォメーション

《2017年6月度》

1. 相談等受付概況

*相談等受付件数：2017年6月度 **157件** (前年比97%)

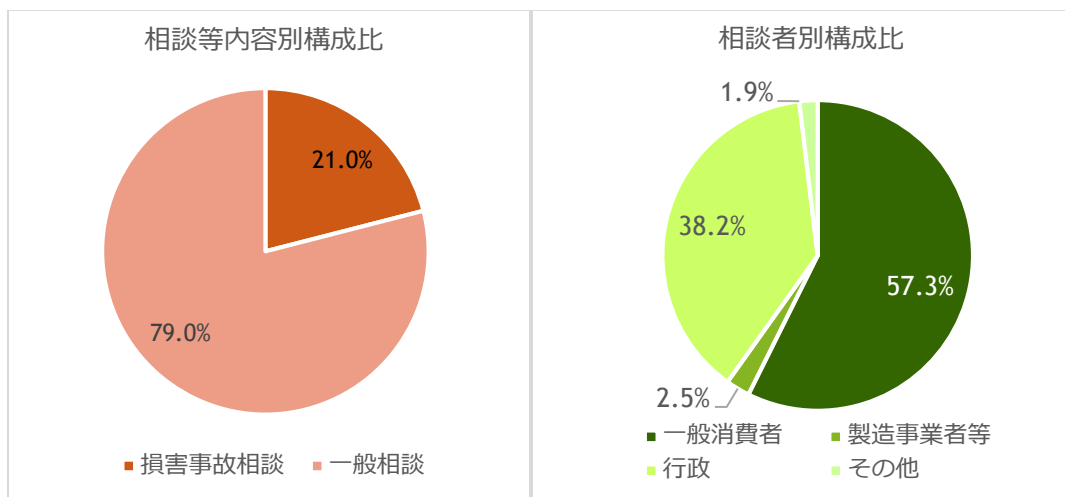


*相談等受付区分別件数：2017年6月度

(件)

	損害事故		損害事故 相談	一般 相談	相談 案件計	斡旋・裁定 案件	合計	前年比	構成比
	拡大 損害事故	非拡大 損害事故							
一般消費者	11	10	21	69	90	0	90	99%	57.3%
事業者	0	1	1	3	4	0	4	133%	2.5%
行政	4	7	11	49	60	0	60	97%	38.2%
その他	0	0	0	3	3	0	3	50%	1.9%
合計	15	18	33	124	157	0	157	97%	100.0%
前年比	136%	257%	183%	86%	97%	-	97%		
構成比	9.6%	11.5%	21.0%	79.0%	100.0%	0.0%	100.0%		

※用語については次ページの説明を参照願います。



* 相談等受付区分別件数 : 2017年4~6月度累計

(件)

							合計	前年比	構成比
	拡大 損害事故	非拡大 損害事故	損害事故 相談	一般 相談	相談 案件計	斡旋・裁定 案件			
一般消費者	22	18	40	176	216	0	216	81%	55.7%
事業者	0	4	4	13	17	0	17	100%	4.4%
行政	11	14	25	123	148	0	148	93%	38.1%
その他	0	0	0	37	7	0	7	64%	1.8%
合計	33	36	69	319	388	0	388	86%	100.0%
前年比	103%	103%	103%	83%	86%	-	86%		
構成比	8.5%	9.3%	17.8%	82.2%	100.0%	0.0%	100.0%		

※用語については下段の説明を参照願います。

2. 損害事故相談事例

- * 2010年製のテレビより爆発音が生じ、驚いて避難しようとして足を捻挫し、仕事が出来なくなった。この場合損害賠償は可能か。【消費者・行政】
- * 市販のスマホ用USBケーブルをコンセントに繋いだまま寝てしまった。気づいたら布団の下になっていて布団が焦っていた。メーカーと布団の弁償について交渉しているが、PL法上はどうか。【行政】
- * ホットプレート(16~17年前購入)を使用中、本体より異臭が生じ、本体とテーブルが焦げた。保険会社と消防署に連絡。消防署は、事故検証したが製品は持ち帰らなかった。メーカーに連絡すると、消防署の許可を得て事故品を引上げた。今後の手順はどうすればよいか。【消費者】

3. 斡旋または裁定案件

- * 今月は、斡旋または裁定案件はありません。

<用語の説明>

- 拡大損害事故相談
家電製品が原因と思われる、生命や身体、財産等への被害が生じた事故に係る相談。
- 非拡大損害事故相談
家電製品が原因と思われる事故であって、拡大損害が生じなかった事故に係る相談。
- 損害事故相談
家電製品が原因と思われる損害事故に係る相談。
- 一般相談
家電製品に関する損害事故以外の問合せや苦情等。
- 斡旋・裁定案件
家電製品が原因と思われる損害事故により、当センターが斡旋または裁定のを行った案件。
- 事業者
家電製品の製造、販売、輸入、据付工事または修理等を行う者。
- 行政
消費生活センター、官公庁、自治体等の行政機関。

※記載内容の転載、複写等については、あらかじめ家電製品PLセンターにお問合せ下さい。